

## 平成30年度卓越大学院プログラム審査結果

機関名	京都大学		
プログラム名称	先端光・電子デバイス創成学		
プログラム責任者	北野 正雄	プログラムコーディネーター	木本 恒暢

### 〔採択理由〕

京都大学が国際的な優位性を持つ光・電子理工学及び先端デバイス分野を土台に組み上げたプログラムで、理学研究科（物理）、工学研究科（電気電子工学）、情報学研究科（通信）に加えて化学研究所にまで及ぶ、融合・垂直統合型教育プログラムである。

川上（深い基礎学理）から川下（システム化）までを見渡せる人材を育成しようという教育思想は非常に優れており、本構想は国際的な卓越性を持つ。また、高度に専門化した人材の育成を使命とすると同時に、俯瞰的理解力・構想力を併せ持つ人材育成を目指す教育プログラムとなっており高く評価できる。

目指す人材像が明確に設定されているとともに、それを実現する教育プログラムが入念に準備されており、構想の実現可能性を高めている。プログラム担当者の質は極めて高く、また資金獲得力も抜群であり、本プログラムの実現可能性を担保するものである。

国内外から優秀な学生を集める工夫も随所に見受けられ、プログラムの実効性を高めている。これまでも学長の非常に強いリーダーシップが見られたが、今後もそれが一層発揮され、大学院改革が推進されることが期待できる。